

昭和こじょう会便り

2012年9月 69号



校章



大正11年御器所村天神東にあった学校



現在の御器所小学校

御器所小学校

昭和区の小学校シリーズ

発行:名古屋市高年大学鯨城会・昭和鯨城会

2012年9月 69号 目次

表紙	紙	御器所小学校	広報委員会	1
目次・表紙説明			広報委員会	2
表紙に寄せて		御器所小学校について	広報委員会	3
特別寄稿		鯨城学園と父と私	桜井教授	4
昭和鯨城会活動		地域ミーティングについて	総務委員会	5
		ボランティア活動	ボランティア委員会	6,7
		ホームページについて	広報委員会	8
学区集会情報		伊勝学区	学区幹事 杉田 俊樹	9
		御器所学区	学区幹事 高島 徹	9
		広路学区	学区幹事 下地 清子	9
昭和鯨城会活動		報告(5月度～7月度)	総務委員会	10,11
行事案内		10月～12月の行事予定	行事委員会	12
行事レポート		宗次ホール鑑賞とランチの会	真野いち子 24期(環境) 村雲	13
		プラネタリウム観望	古田 栄次 24期(文化B) 広路	13
		アサヒビール名古屋工場見学	野村 利夫 23期(生活A) 松栄	14
クラブ活動		リズム体操クラブ報告	クラブ会長 辻 慶明	15
		パソコンクラブ報告	クラブ会長 枝廣 啓三	16
		社交ダンスクラブニュース	クラブ代表 奥中 健司	17
ナンプレ			広報委員会	17
自由投稿		NEVER TOO LATE	長谷川勝美 20期(福祉) 八事	18
俳句			玉木 孝男 24期(文化A)御器所	19
俳句			石橋 政雄 17期(環境) 広路	19
短歌			岩波 美穂 18期(文化B) 白金	19
訃報			広報委員会	20
ナンプレ回答			広報委員会	20
編集後記			広報委員会	20
編集委員名簿			広報委員会	20

表紙の説明:



講堂



プール

- ・写真は明治45年～大正11年当時の御器所小学校と現在の校舎です。また、戦前の施設には当時珍しかった「講堂」や「プール」がありました。
- ・現在の校舎は昭和25年から45年までかかって、増築・完工されたものです。昭和55年には講堂の立て直しがされ、翌年には新しい体育館が完成し、施設はすべて鉄筋建物になりました。
- ・明治6年創立以来、昭和48年には100周年迎え記念行事を行いました。以後10年ごとに記念行事を行ってきましたが、来年は140周年目を迎えることとなります。 広報委員会

表紙に寄せて

御器所小学校について

広報委員会

今回訪問した御器所小学校は、昭和区で2番目に古い学校です。街なかの学校としては大変ゆったりとした雰囲気の中にある学校で、松尾校長先生に話をお聞きました。



昭和3年に現在の場所へ新築・移転された校舎

御器所小学校は、明治6年11月に第25番小学叢雲(むらくも)学校として御器所八幡社南の神官屋敷・安藤加弥雄宅を改造して創立されました。当時の児童数は70人程度ですが、その後生

徒数の増加に伴って明治27年には中屋敷に、明治45年には天神東(現在の松風町辺り)に、更に昭和3年には現在の場所に新築移転しました。現在の校舎は戦後昭和25年から遂次増築され完成しました。

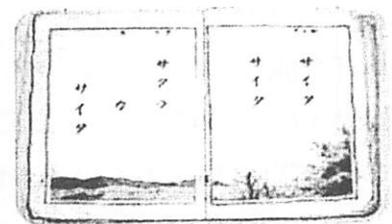
現在の校名になるまでには、明治20年に叢雲学校から尋常小学常盤学校となり、明治25年には御器所尋常小学校と改称されました。御器所村が名古屋市に編入された大正10年頃から、生徒数の増加に伴い小学校の分離独立が進められ、小針(現鶴舞)・高辻・高田吹上小学校などが遂次開校してきました。

御器所小学校はこのように歴史も古く全国的にも有名なのは、昭和6年に始まった日本最初の学校給食です。これは当時PTAとも言うべき「母の会」が中心となって手作り給食が行われておりました。この給食は戦時中に中止されましたが、戦後昭和21年からみそ汁給食として再開されました。

また、昭和8年に発行された文部省検定小学校1年生用の国語の教科書にのっている「サイタ サイタ サクラ ガ サイタ」は、年輩の皆さんの中には御存じのことと思いますが、当時御器所小学校の谷多吉教頭が文部省の公募に、応募され採用されたものです。



谷多吉 教頭



当時の小1国語教科書

このような歴史のなかで、御器所小学校の教育方針は「元気な子」「喜びを感じる子」「よく考える子」を目標に、心身とも健康で豊かな情操をもち確かな思考判断のできる子の育成に努めており、PTAも関心をもって学校と一体となって協力をしてくれているとの事です。

現在生徒数は約470人、全校16クラス、職員数は校長先生以下32名で、高い教育目標に沿った活動を推進しており、社会科の授業では平成16年に全国小学校社会科研究協議会の会場校となり、全国の模範となるなど高い評価をうけております。

この学校を訪問した時は夏休みに入っていたが、部活に来る生徒が校庭で行き交うと、案内の校長先生や私達にも挨拶をしてくれ、学校の生活指導の行き届いている様子が良くわかり、将来を担う子供達に託す教育の成果が感じられました。

鯨城学園 と 父 と 私

地域ミーティング昭和区担当教授 櫻井 隆司

鯨城学園では今年度から、地域ミーティングを専門講座の時間に持つようになりました。昭和区生まれで昭和区育ちの私が昭和区を担当させていただいています。

実は私の父も 8 回生として鯨城学園にお世話になっています。この夏に 93 歳になりましたが、今は港区にある特養の老人ホームにいます。80 歳頃突然歩けなくなりましたが、その時頸椎を手術したお蔭で、今も施設内では歩行器を使って歩いています。自宅生活だったらとっくに寝たきりだったと思います。お酒を飲むのとカラオケが好きで、時々弟が連れ出して希望を叶えてくれています。ボールペンと色鉛筆で、色紙に絵を描くのが今でもできる日課です。もう目が見にくくて描けないとか、指の力が弱って描けないと言いながらも、私が旅行の時の写真を持って行くと、それを色紙に描いて返してくれます。今は世界遺産を全て描くのが目標だと言っています。作品を施設で展示していただいていることや、受け取ってくれる方がいることが励みになっているようです。学園で公開講座があるはずだから、聞きに行きたいと会うたびに言うのですが、私の方が引いてしまって未だ実現させていません。学園での仕事が終わるまでには一度くらいとはと、思っているのですが…。

鯨城学園で私は、主に考古学に関わるテーマで講義をさせていただいています。高校生の時に南区の見晴台遺跡の発掘調査に初めて参加して、今も続いている発掘にこの夏も汗を流しています。もともと好きで始めて続けてきたことですから、発掘でのボランティアという言葉にはあまり馴染めませんでした。全国に例のない中学・高校生を含む市民参加の発掘調査を継続できる施設ということで、33 年前に名古屋市見晴台考古資料館を開設してきた経緯もあり、一ボランティアとして発掘を続けることが自分のライフワークになっています。



発掘した弥生時代の住居跡で

以前から専門講座で資料館の見学を組んでいただいている学科もあり、最近はクラブ活動やOBの方々の例会でも見学いただいていることに、大変心強さを感じています。一度行って見たら終わりにならない遺跡・資料館が館開設の目標でしたので、笠寺公園(遺跡公園)の芝生で賑やかに跳び回る子供たちや、散歩・ジョギングする大人がいる日常的な光景には心嬉しいものがあります。自らの体験からボランティア活動は、義務感で行うのではなく無理なく自然に、好きでできることを続けることだと思っています。

昭和鯨城会活動

地域ミーティングについて

総務委員会

6月29日、26期生を対象とした、第1回目の”地域ミーティング”を実施した。

”地域ミーティング”とは、今年から始まったもので、地域(区)ごとに同期の在校生を集め、①学科を越えた仲間を知って頂く ②社会福祉協議会および区鯨城会の役割と活動内容を理解して頂く これが目的であるが、その狙いとする所は、市高年大学の設立の趣旨即ち、『高年者の生き甲斐作りと、地域活動の推進者としての力量を高める為の、学習の場』…この本来の意義を、卒業後も自覚して頂き、地域での福祉活動に積極的に参加して頂くというものである。

今回は昭和区在住の26期生を対象に、昭和鯨城会からは会長以下各委員長、昭和区社会福祉協議会からは柏事務局長が説明側についた。また地域担当教授として櫻井先生にも参加して頂いた。

今回の進め方としては、まず、参加者全員の自己紹介を実施。1人1分足らずではあるが、同じ学区の方や同じ趣味を持つ方を知ることは、今後の交流の糸口になると思われる。中には既に福祉活動をして見える方もチラホラ見えた。次に社会福祉協議会から内容説明、それに続き昭和鯨城会の説明に入った。

まず昭和鯨城会の目的を相互の親睦と地域社会への貢献、次に組織構成の説明では、4つの委員会があること、入会時いずれかの委員会に所属し、2年間は中心になって活動することを説明した。活動内容の説明では、ボランティア福祉活動の具体的事例の紹介に続き、「昭和こじょう会便り」の発刊を主業務とした広報の活動、更にこれらの業務に一息入れ、親睦を深める行事、見学会などの行事活動を紹介した。

私もそうであったが、入会後に何をどのようにするのか殆ど知らず、入会して初めて少しずつ実情を知る有様であった。今回のように在学中から会の意義、活動内容を認識していれば無駄な時間がなく、入会直後から積極的に活動に参加でき、本人としても楽しく充実した日々が期待できると思われる。

区鯨城会の内容を知って頂きたいと願う我々と、内容を知りたいと思う在校生の思いが合わさり、押しつけではない良い雰囲気での説明会になったと思われる。



昭和鯨城会活動

最近のボランティア活動

ボランティア委員会

最近のボランティア活動について報告します。

1. 堀川清掃大作戦参加

7月14日(土)鯨城会会員総勢770名による堀川清掃大作戦が実施されました。北区庄内川『元杵り樋門』～港区堀川『港新橋』16km、7区間を各鯨城会16区で分担し清掃活動を行いました。



川沿いは活動に参加した鯨城会の人々で埋め尽く

され鯨城会一色の観を呈していました。清掃結果として、45L入りゴミ袋に可燃ゴミ134袋、不燃ゴミ61袋という成果を上げることが出来ました。昭和区は、『松重橋』～『熱田記念橋』の間を76名(内昭和区鯨城会員18名)で清掃活動を展開しました。この結果可燃ゴミ11袋、不燃ゴミ4袋が努力の成果でした。ご苦労様でした。



2. 土鈴製作活動

平成10年5月第5代昭和鯨城会会長柴田氏の時、視覚障害者支援施設ライトハウスで実施していた「土鈴作り」が、「福祉まつり」や「昭和区民まつり」での土鈴絵付け教室の始まりです。

今年も4月13日から5回にわたり、土鈴の素焼きを135個ほど製作し予定を終了しました。

製作会場の視覚障害者支援施設ライトハウスでは、鯨城会の関係者が月1回(月～金曜日までの5日間)交代で陶芸の指導、手伝いに参加しております。



3. グリーンマップ作成活動

区役所の埋蔵金探し事業に、今年も桜花学園河合先生、自然観察指導員篠田陽作氏の指導のもと、昭和鯨城会(7名)と桜花学校生(40名)が参加しております。

今年は昭和区の川名から八事までの区間の埋蔵金(史跡など歴史的なものや景観・自然など街の魅力)を調査することになります。これまでに5月26日の第1回目の会合をはじめ既に4回実施され、来年3月には終了する予定となっています。

4. 昭和区福祉まつり

「共に生きる地域づくり」を目指して福祉まつり実行委員会主催で、今年も8月19日(日)に盛大に行われ、さまざまな催しが企画、披露されました。

なかでも昭和鯨城会恒例の「土鈴絵付け教室」は、今年も人気が高く盛況に終わりました。また会員の陶芸作品を提供していただき、展示即売会も実施しました。ご提供いただきました皆様には御礼申し上げます。ここでの売上金は、社会福祉に役立てて頂くため全額社会福祉協議会に寄贈しております。

この活動は社会福祉協議会が主催し、区内の福祉団体が任意に加盟して作られている連合組織です。昭和鯨城会も加盟団体のその一つです。



5. クリーンパートナー活動

毎月第4水曜日に「荒畑花壇」(鯨城会担当分)へ集合し、草取り後御器所交差点までの間のゴミ拾い清掃活動を実施しています。

6. ゆめ緑道ごきその活動

市のまちづくり推進室のもとに協力団体として加盟しており、毎月第1土曜日に川名公園で除草活動や、公園花壇の管理・水撒き活動に参加しています。「ゆめ緑道ごきそ」は鯨城会や地域の関係者だけでなく、他のボランティア団体も複数参加している複合組織です。



7. 老人福祉施設「なごやかハウス福原」への支援活動

この施設には毎年「朝顔づくり」や「樹木剪定」など屋外の環境整備を中心とした支援活動行っております。

8. その他活動

その他、名古屋市、社会福祉協議会や社会福祉施設、各種団体等の要請により活動に取り組んでおります。具体的には「車椅子介助支援」や「心の絆創膏キャンペーン」の絆創膏配りやチビッ子広場会場の応援などへも参加しています。

私達は日常生活において「健康だ」と思っている、ややもすれば行動範囲が狭くなってきたり、人とのふれあいが減ってきたりして、なんとなく気分がすぐれない時間が多くなりがちです。張りのある生活をめざして活動を充実させてゆきたいものだと想っています。

昭和鯉城会活動

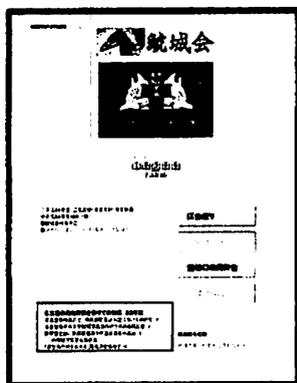
ホームページについて

広報委員会

鯉城会がホームページを立ち上げてから2年目となりますが、これに関係する各16区の足並みはまだ十分に揃っていません。各区の進捗状況を見ると、既に単独にホームページを立ち上げているところが4区あります。その他の区でも区会便り、行事予定、実施報告などを詳細に掲載している区もかなりあります。

昭和区を始めいくつかの区では、まだ十分に記事の記載がされていないので、本部からも記載内容の充実が求められています。

ホームページの作成について鯉城会本部では、昨年度から各区からホームページ作成協力委員を選任し、作成指導をしています。昭和区では会長及び各委員会長が作成担当者となり、その中から広報委員長が作成協力委員となっております。



鯉城会ホームページ

先般も6月7日に今年度第1回目のホームページ作成協力委員に対する指導会が開催されました。出席者の中には、かなり多くの女性が作成協力委員となっている事にいささか驚きました。また、作成協力委員の中には既に相当実績のある人達も多く、入力・修正などに関して込み入った質問をしている人たちも多くおりました。

現在、昭和区の「区会便り」にはあまり記事がありませんが、これからは出来るだけ新しい情報を掲載することにしたいと考えています。

皆さんも、パソコンで鯉城会のホームページを開いてみて下さい。



ホームページの開き方

URL 入力し開く:<http://kojyokai.net/>を直接入力して表示させてください。または検索をして開く:「鯉城会」と入力し検索すると、関係する項目が出ます。この中から「鯉城会」の項目をクリックすると、上の図のようにホームページが表示されます。

- ・「区会便り」の項目をクリックすると各区の一覧表の頁が出ます。
- ・この中にある「区会名」の項目をクリックすると各区の年間活動方針などが出ます。
- ・「行事予定/行事報告」の欄をクリックするとカレンダーで行事の予定がみられます。
- ・「BBS/掲示板」の欄をクリックすると行事などの記事が記載できます。また、この記事への皆さんからの返信もできます。詳しくは「鯉城ニュース」第21号4頁を参照して下さい。

学区集会情報

今回から各学区の集会状況などを、3学区毎に学区幹事によりご紹介いただきます。

伊勝学区

学区幹事 杉田俊樹

私が代表幹事を引き受けたのは、同じ楽園町のクラブでお世話になった先輩から声をかけられたからです。伊勝学区集会は毎月第1木曜日に喫茶店「ミウラ」で10:00から始めます。第1回目は12名集まりましたが第2回目からは5名前後です。

8月2日は会長じきじきに出席されましたが学区は3名でした。暑い中は無理をされない方がいいかもしれませんが、涼しくなる9月からは期待しています。活動状況ですが、学区連合会、老人会、神社の氏子などの関係でなかなか動けない状況です。

8月25日(土)には伊勝小学校の草取りを行います。これは年末の餅つき大会の大根の種をまくそうです。校庭のすみに畑がありそこを整備するのも目的です。グラウンドゴルフ、少年野球チーム等と普段校庭を使用するメンバーの皆さんと一緒に過ごします。

今後も鯉城会単独では活動が難しいのでこのような機会を設けて活動しています。

御器所学区

学区幹事 高島 徹

「以前にも学区の集会を行ったが参加人員が思うように集まらず長続きしなかった」という先輩の話を背に、我々御器所学区も他学区に遅れながらも本年の3月に学区集会を再開した。

第一回は昭和生涯学習センター内喫茶店“フライ・パン”で行ったが、実施日がリズム体操クラブの活動日と重なったため参加者が7名に留まった。第二回目以降は交通の便や学区内の店ということで喫茶店“寸心”とし、実施日は毎月最終金曜日とすることにした。各自の健康状態、家庭の都合、更には他の活動・行事との関係などで毎回全員出席することは望むべくもないが、現状は会員の1/3位の出席率である。皆さん集まればそれなりに話は弾むが、特定の決まった話題・テーマもなく“自由におしゃべりを”では長続きは難しい。役員会情報、行事・活動の進捗状況、鯉城会全体の動向や他区の活動情報などが話題に出来れば集会の活性化にも、また、各種行事の参加率向上にもつながるのではないだろうか。



広路学区

学区幹事 下地 清子

広路学区では会員の趣味、近況報告、広路地区のことなど気楽に話し合う「広路モーニング会」をアートギャラリー「蛮可無(バンカム)」にて毎月第1水曜日 AM 8:00 より1時間ほど行っております。近所に住みながら知らなかった昭和鯉城会のメンバーとの交流も出来て、楽しいひと時です。皆さんの参加をお待ちしております。

昭和鯉城会活動報告

総務委員会

平成24年5月度

- 2日(水) ・吹上学区集会(親睦を図る談話会 12名参加)
・広路学区集会(近況報告 地域行事取組み 9名参加)
- 3日(木) ・伊勝学区集会(設立集会 8名参加)
- 5日(土) 「川名森づくり」花壇整備:除草.他団体と協賛 (7名参加)
- 7日(月) 鯉城学園図書室管理ボランティア活動参加
・鶴舞学区集会(設立総会 10名参加)
・滝川学区集会(設立総会 6名参加)
- 10日(木) 「土鈴づくり」(8名参加)
デイサービス「クリエイト川名」介護補助(9名参加)
鯉城学園図書室管理ボランティア活動参加
- 11日(金) 昭和鯉城会役員会・各委員会(役員、各委員 出席)
- 14日(月) 鯉城学園図書室管理ボランティア活動参加
・八事学区集会「八事会」(清掃活動:報告、行事 16名参加)
- 16日(水) ・川原学区集会(設立集会 8名参加)
- 19日(土) ・松栄学区集会(親睦を図る 6名参加)
- 23日(水) クリーンパートナー 山王線道路清掃、花壇整備(7名参加)
- 24日(木) デイサービス「クリエイト川名」介護補助(9名参加)
「土鈴づくり」(8名参加)
鯉城学園図書室管理ボランティア活動参加
- 25日(金) 『クラシック鑑賞とランチ』(24名参加)
・御器所学区集会(親睦を図る 5名参加)
- 28日(月) 鯉城学園図書室管理ボランティア活動参加
- 31日(水) 鯉城学園図書室管理ボランティア活動参加
・御器所学区集会(親睦を図る 8名参加)
- *5月度 鯉城学園図書室管理ボランティア活動参加延べ人員7名参加



平成24年6月度

- 1日(金) 『心の絆創膏キャンペーン』街頭参加:今池交差点(2名参加)
- 2日(土) 「川名森づくり」花壇整備:除草.他団体と協賛(2名参加)
- 4日(月) 昭和鯉城会 総会資料作成(役員出席)
・滝川学区集会(懇親会 4名参加)
- 6日(水) 『心の絆創膏キャンペーン』街頭参加:御器所交差点(4名参加)
・吹上学区集会(談話会 11名参加)
・広路学区集会(活動報告、地域行事 9名参加)
- 7日(木) ・伊勝学区集会(親睦、地域行事へ積極参加 4名参加)
デイサービス「クリエイト川名」介護補助(6名参加)
「土鈴作り」(8名参加)

- 鯨城学園図書室管理ボランティア活動参加
- 8日(日) 昭和鯨城会役員会・各委員会(役員、各委員 出席)
昭和鯨城会 第1回幹事会開催 (11学区中、9学区参加)
『昭和こじょう会便り』68号発行
鯨城学園図書室管理ボランティア活動参加
- 9日(土) ・川原学区集会
- 11日(月) 八事学区集会「八事会」(鯨城会、地域の活動報告等 13名参加)
- 14日(木) 「心の絆創膏キャンペーン」街頭参加:御器所交差点 (4名参加)
- 15日(金) 地域ミーティング打合せ会:鯨城学園主催(昭和鯨城会役員9名参加)
鯨城学園図書室管理ボランティア活動参加
- 18日(月) 鯨城学園図書室管理ボランティア活動参加
- 23日(土) ・松栄学区集会 (集会参加者応募について 4名参加)
- 27日(水) クリーンパートナー 山王線道路清掃、花壇整備(7名参加)
- 28日(木) 『科学館プラネタリウム観望』(18名参加)
- 29日(金) 地域ミーティング鯨城学園26期生対象学園主催(26期生31名出席)
- * 6月度 鯨城学園図書室管理ボランティア活動参加延べ人員9名参加

平成24年7月度

- 2日(月) ・鶴舞学区集会
- 4日(水) ・吹上学区集会 (親睦行事検討・カラオケ大会 8名参加)
・広路学区集会 (地域の話、近況報告 6名参加)
- 5日(木) ・伊勝学区集会 (地域行事参加協議 5名参加)
鯨城学園図書室管理ボランティア活動参加
- 6日(金) 昭和鯨城会役員会・各委員会(役員、各委員 出席)
- 7日(土) ・滝川学区集会 (懇談、近況報告 6名参加)
「川名森づくり」花壇整備:除草、他団体と協賛 (4名参加)
- 9日(月) ・八事学区集会「八事会」(会議報告、近況報告 13名参加)
鯨城学園図書室管理ボランティア活動参加
- 12日(木) 鯨城学園図書室管理ボランティア活動参加
- 13日(金) 鯨城学園図書室管理ボランティア活動参加
- 14日(土) 堀川清掃大作戦 共催 堀川第5拠点担当(18名参加)
- 19日(木) 鯨城学園図書室管理ボランティア活動参加
『アサヒビール名古屋工場見学』(14名参加)
- 21日(金) 「埋蔵金探し」街角再発見事業:行政主導 (4名参加)
・松栄学区集会(談話:近況報告 4名参加)
- 23日(月) 鯨城学園図書室管理ボランティア活動参加
- 25日(水) クリーンパートナー山王線:荒畑~御器所清掃(13名参加)
- 26日(木) 鯨城学園図書室管理ボランティア活動参加
- 27日(金) 鯨城学園図書室管理ボランティア活動参加
・御器所学区集会 (談話 5名参加)
- 28日(土) 視覚障害者自立支援者研修会 (2名参加)
- 30日(月) 鯨城学園図書室管理ボランティア活動参加
- * 7月度 鯨城学園図書室管理ボランティア活動参加延べ人員9名参加



行事案内

10月～12月の行事予定

行事委員会

[10月] 昭和区民まつり 主催 昭和区役所

ボランティア団体として協賛参加します。会員の皆さんの協力で製作した土鈴を持ち寄り土鈴の絵付けと会員有志のご厚意による寄贈陶芸作品のチャリティ販売を行います。家族、お孫さん、友人お誘いのうえ是非お祭りを楽しみ下さい。

多くの出展者があり1日楽しめます。

日 時 10月28日(日)

集合場所 鶴舞公園

時 間 午前10時～午後3時30分

[11月] 芝居小屋 鈴蘭南座<大衆演劇> 観劇

創立50余年を向かえた鈴蘭南座での大衆演劇の観劇です。

大衆演劇の特徴といえば「毎日違うお芝居が見られる」という、そこが大衆演劇のすごさらしい。公演が終了した後役者さんは、深夜まで次の日の稽古をして翌日昼には舞台上で演ずる。

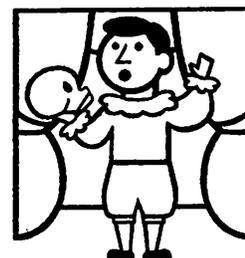
当劇場は畳敷きの、昔ながらの客席なので、舞台との距離感が違います。その臨場感は何十年前にタイムスリップした様な不思議な雰囲気です。

日 時 11月21日(水) 午後13時00分開演～16時00分

集合場所 地下鉄名城線「大曾根駅」4番出口地上
<三宅眼科前>

集合時間 12時20分

費 用 1500円



[12月] 八事興正寺<年末参詣・散策>ボランティア案内と忘年会

高野山真言宗の別格本山である興正寺で年末参詣をし、多くの伽藍と札所と新しいパワースポット等の案内をボランティアガイドにしてもらい約2時間散策。

その後忘年会16時30分から 場所<中区錦3 さくら水産錦店>

日 時 12月21日(金) 午後13時～15時

集合場所 地下鉄鶴舞線八事駅1番出口(改札口)

集合時間 13時00分

*12月の忘年会は八事興正寺に参加しなくても単独の参加も歓迎します。



行事レポート

宗次ホール鑑賞とランチの会

24期（環境）村雲 真野いち子

小雨降る中5月25日「宗次ホールとランチの会」に約束の場所へと急ぎ、参加者22名で会場入りし、満席中央に着席した。

力強い独唱の歌声、愛のデュエット、バイオリン、ピアノの音色にうっとりしました。また司会者は東北へ遠征し、かえって東北の皆様に対して応援され、力を貰ったとの事です。皆様も一度東北へ行ってくださいとの事でした。



曲目（別れの曲）の朗読ではどうして生きているのだろう！これからどこへ向かって生きていけばいいのか？幸せはどこにあるのだろう？皆さんにとって明日が旅立ちの日になります様にとしめくり、考えさせられる言葉でした。

最後はアンコールの声がかかり会場の全員と共に合唱し、また突然のサプライズにより当月の誕生日の皆様が前列に並んで、お祝いのセレモニーがあり楽しいひと時を過ごしました。

その後ホテルでのランチをワイワイ賑やかな雰囲気でお開きとなりました。

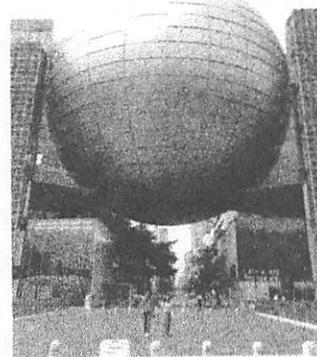
プラネタリウム観望

24期（文化B）広路 古田 栄次

6月28日、初めは申込者が多数で参加できなかった科学館見学会に、運良く

参加することが出来ました。

「名古屋市科学館へようこそ！」のアーチをくぐり、見上げたプラネタリウムの巨大な球形は、

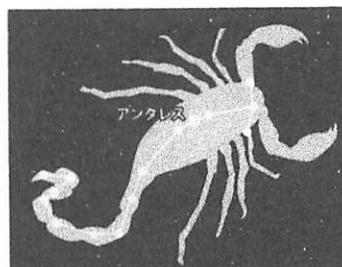


白川公園の異次元空間を作り出し、これから始まる見学会に胸が高鳴るのを覚えました。

プラネタリウムの見学までは時間があつたので理工館や天文館を見て回りました。どの展示も興味深く、偶然一緒になった子供たちも一つ一つの展示に我こそはと手を伸ばしたり、歓声を上げたりしていました。子供達にも科学の不思議を身近に体験できる良い機会だと思いました。

プラネタリウムの概要によると2011年3月にオープンした新しいプラネタリウムは、限りなく本物に近い星空を目指し、ドーム内径35mという世界一の大きさだということです。専門職員による生（なま）解説も売りの一つです。

この日は6月の一般投影で「見えない光の天文学」というプログラムでした。私



たちの目に見えない波長の光を使うことで、近年の天文学が大いに進歩したこと、

赤外線や紫外線、電波やマイクロ波、X線やガンマ線での観測が行われていることの話をお聞きしました。

ドーム内の一人一人が独立した座席は背が後ろに倒れるだけでなく、シート全体が左右に動くことにより、大きく広大

な星空を自由に見渡すことが出来るようになっていました。

星空の投影は想像以上に素晴らしく、壮大でリズムカルな音楽と共に宇宙飛行士になったかのように、宇宙へ吸い込まれる体験をしました。その日の名古屋の夜空や手を伸ばせば届きそうな星々。子供の頃に見上げた夏の夜空が懐かしくよみがえってきました。名古屋市科学館は科学の楽しさを様々な切り口で私たちに見せてくれます。

皆さんも是非一度ご覧ください。

アサヒビール名古屋工場見学

23期 (生活A) 松榮 野村 利夫

7月19日(木) 昭和鯉城会行事の人気定番コースとなっているアサヒビール名古屋工場見学に参加しました。

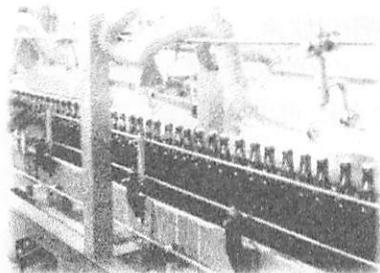
参加人員は当日都合で参加できなくなった2名を除き会長以下13名(男性10名、女性3名)で、JR中央線鶴舞駅南改札口へ集合。降車駅の新守山は、普通電車しか停車しないので、暑いホームで快速電車をやりすごし、10時16分発の電車に乗って出発、涼しい車内で一息ついたのもつかの間、わずか8分間で新守山に到着しました。

駅を出て工場に向かって歩き始めましたが、思ったより距離があり汗を拭いながら歩くこと十数分、やっと工場にたどりつきました。涼しい待合室に入っても暫くは汗が止まらず、参加者は冷えた試飲のビールを先に飲みたい気分になりました。

工場の担当ガイド幅さんの案内で見学開始。コースの最初は屋外のメダカ池からで、ここでは絶滅危惧種の黒メダカを飼育しており、池のふちには太陽光発電パネル80枚が設置され、この電力を

見学者用施設の電力の一部に充当しているそうです

馴れた足取りで後ろ向きのまま歩きながら説明するガイドさんに従い、林立する130本の巨大な発酵熟成タンク(直径7m・高さ20m・容量400kl)を見ながら冷房のきいたモニュメントホールに入り、壁面全体に瀬戸焼の陶板で描かれた昔のビール製造風景などを見た後、2階へ上がって製造ラインの説明を受けました。



大きな漏斗を伏せたような釜やタンクで原料の仕込み、煮

沸を経て出来た麦汁は、屋外の発酵熟成タンクに移されて数十日間熟成した後再び屋内へ戻され、ろ過されて生ビールが出来上がります。このビールは、毎日専門の検査担当者が試飲(一人でビール瓶2~4本)して品質検査し、製品の均一化を図っているそうです。

出来上がったビールを高速で缶に詰め、ケースに詰めて流れるようなラインに感心しながら、最後に工場の歴史や名



古屋工場の製品(7種類、135mlのミニ缶は名古屋工場のみ製造)、副産品のリサイクル利用等の説明を受けた後、見

学者用施設に戻ってビールの試飲をさせて貰い見学を終了しました。

帰途、新守山駅前のイタリアンレストラン“キッチン・スウィート”でパスタとピザの昼食をとりながら参加者全員で懇談し、親睦を深めて無事見学行事を終えることが出来ました。お世話戴いた役員の皆さんご苦労様でした。

クラブ便り

リズム体操クラブ報告

クラブ会長 17期 (国際) 八事 辻 慶明

昭和鯉城リズム体操クラブは平成24年4月より設立11年目に入りました。これまで通り講師は西川祐子先生、大塚雅恵先生、後藤衣子先生3名体制で準備体操、リズム体操、練功、ストレッチ等水曜日午後1時15分より90分高齢者向け健康体操を行っております。

日本の都道府県別『健康寿命』ランキングによると男性は愛知県が一番で女性は三番との事。男性が71.74歳、女性が74.93歳との事です。我がクラブは健康寿命を上回っていることは間違いない！『平均寿命』を優に超えた方々が元気に集われております。長寿国になっても元気で生きていなければ意味がないと思う。その点鯉城リズム体操クラブのメンバーを見ていると80歳を超えた方たちが健康で、地域に貢献しながら楽しく過ごしているのは鯉城OB会の賜物だと思います。



平成24年度下期(24年10月～25年3月)会場取作業は6月初めに登録会員70名によるハガキ書きに始まり、修正作業、情報センター持ち込み、7月21日(土)抽選の結果発表があり、22回確保する事が出来ました。内訳は昭和スポーツセンター第2会場16回、第1会場4回、中スポーツセンター第2会場2回となりました。

24年6月度の役員会に於いて当クラブ会員の男女比率が、男20%対女80%が話題となり、女性の運営委員を増やして、会の運営に女性の意見も反映していこうという事になりました。順次人選させて頂き、会員の皆様が安心して健康に過ごされますよう頑張っております。

7月末現在140名の在籍数ですが出席率は平均70%です。暑い日や寒い日、体調のすぐれない日は無理せず楽しんで運動していくことが大切だと思っています

さて皆様の楽しみにされている年1回の懇親会は11月28日(水)去年好評でしたローズコートにて行う事に決定しました。全員一同に集い楽しく行いたいと考えていますので、ご出席の程よろしくお願い致します。

昭和鯨城パソコンクラブ報告

クラブ会長 23期 (国際) 八事 枝廣 啓三

クラブの活動状況について報告させていただきます。クラブを今年4月に設立いたし、5月より勉強会を開始致しました、月に2回の実施で火曜日か金曜日に昭和区社会福祉協議会の会議室を借用致しています。プロジェクターも借用出来る事になり大変助かっています。

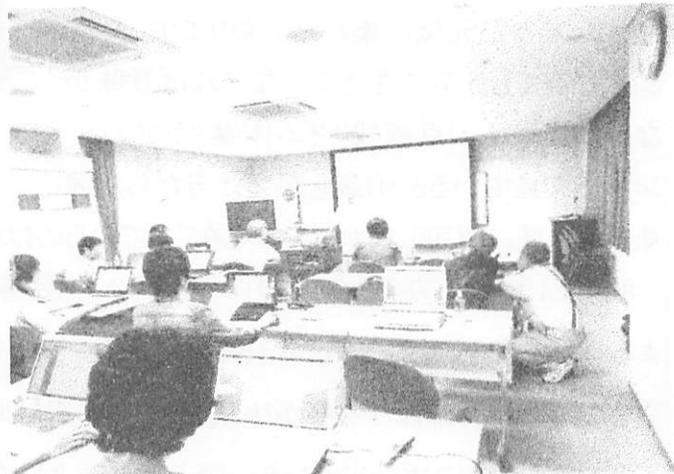
月日が経つのは早いもので、7月迄で6回の勉強会を実施致しました、勉強会がどの様になるか心配していましたが、クラブ員17名の勉強会出席率も非常に良く、重いパソコンを毎回持参して頂き大変ですが、皆さん非常に熱心に時間が来たのも気が付かず勉強されて質問も多く、教える側としては対応出来ず困っています。

会員17名のパソコン機種がWindows 7: 7名、Windows Vista: 5名、Windows XP: 5名と機種が3種類になっていることも、教える側としても困っていますが、3機種の本を見ながら勉強しているのが現状です。

勉強会の内容はWordを中心に現在は実施しています。

クラブ会員の方は文字入力が出来ない方も数名お見えになります。

文字入力が何とか出来る方、パソコンの知識程度に多少の差が有り勉強会の進め方も机と人の配列も考慮しセブンの人、Vistaの人、XPの人と分けています。机は一つの机に2名で、文字入力出来る人と、出来ない人と並んで頂き、分からない事は隣の方に教えて貰える様に考慮し皆さん和気あいあいと勉強会を実施致しています。



・今迄の勉強会実施の内容

- 第1回 5月18日(金) Word文章(ページ設定、罫線、文字入力、他)
- 第2回 5月30日(水) パソコン メンテナンスとトラブル・システム復元。
- 第3回 6月15日(金) Word文章『昭和鯨城会八事学区便り』の作成。
- 第4回 6月22日(金) Word罫線『第3回、4回、5回PCクラブ勉強会議題』の作成。
- 第5回 7月10日(火) Word罫線『第3回、4回、5回PCクラブ勉強会議題』の作成。
- 第6回 7月24日(火) パソコン デスクトップのアイコン整理と今迄の質問。

クラブ便り

社交ダンスクラブニュース

クラブ代表 15期 (健康) 川原 奥中 健司

当クラブの指導をお願いしました松浦敏子先生が、5月11日に逝去されました。12日・13日に通夜・告別式が行われ、多くのダンス仲間が集まり熱心なご指導を懐古し、お悔やみいたしました。

ことしの春の発表会は「松浦敏子教室創設25周年記念発表会」として、去る3月25日、瑞穂区役所講堂にて盛大に開催されました。これが最後の発表会となりました。お元気なご様子でしたが、発表会の後体調を崩され、中京病院に入院されていましたが帰らぬ人となりました。

松浦先生の後任として、6月の例会から、竹内日出男先生にご指導をお願いすることになりました。松浦先生と同じく「愛知県プロ・ダンス・インストラクター協会(愛知県PDI協会)」の創設以来の会員で、松浦先生とのペアのパートナーでもあり、経験豊かなダンス指導者です。私どものレッスンに、より磨きがかかることを期待しています。

松浦先生、楽しいレッスンを有難うございました。竹内先生、よろしくお願いします。

昭和鯉城会 作品展 案内

今年も昭和鯉城会の作品展が次のとおり開かれます。

どうぞ大勢の皆さんが見学されますようご案内いたします。

1. 作品展 10月23日(火) ~ 10月25日(木)
10時 ~ 16時 (最終25日は13時30まで)
2. 場所 昭和区役所 6階 601会議室

ナンプレ

問題(1)

		1		4	6	5		
							8	
5				3				1
				2				9
8		7	9		1	2		3
1				8				
7				9				2
	6							
		5	8	1		4		

問題(2)

			4				5	
	3						9	
2			4	7	9			8
			5	9		6	2	
			3				8	
			2	1		8	4	
6				8	5	3		2
	7						8	
			8				9	

自由投稿

NEVER TOO LATE

20期 (福祉) 八事 長谷川 勝美

「なんて読むんだろう?」「その意味は?」「分かち書き?」「助詞、助動詞?」等々に直面し、表記辞典、専門書、辞書に頼り、書物の活字をPCに入力する点訳作業を10数年、時間の余裕ある限り楽しみながら。依頼者に一日でも早く読んでいただきたくて……。

0 時	誕生
1	
2	小学校
3	
4	中学校
5	高校
6 時	大学
7	就職
8	結婚
9	
10	30 歳
11	
12 時	40 歳

点字は1825年にフランスのルイ・ブライユ氏が16歳の時に考案したもので、日本では1887年(明治20年)にローマ字式の点字が初めて使われ、現在のものは1890年(明治23年)に東京盲啞学校の石川倉次氏の案によるものです。視覚障害の方にとっては、その点字本を自由に読み、知識を深め、社会的視野が広まり、各分野での活躍の機会を得られますが、現実には悲しいかな点字本の普及はまだまだ……。

私は、この間、自己の負担にならない範囲で、さまざまなジャンルの専門書・雑誌などの点訳作業をさせていただき、また、それを通して未知の情報に触れられるだけでも、私にとっては至福を味わう作業時間でもあります。

ところで、人が一生涯に有する時間を1日の24時間の中に置き換えると、とても興味深く考えさせられます。

人生を80年とし、生まれた時を午前0時、80歳で生涯を閉じるとして、その時を夜中の12時、即ち翌日の0時とします。大学を卒業して働き始めるのが午前7時少し前であり、30歳の大台に乗るのは午前9時頃、働き盛りの40歳

は最も天高く太陽が昇る正午である。50歳は午後3時、60歳は午後6時頃、黄昏時である。午後7時頃が定年であり、第2の人生を歩まんとする時刻である。『キャリア発達の心理学(河島書店)より』

12 時	40 歳
13	
14	
15	50 歳
16	
17	
18 時	60 歳
19 時	定年
20	
21	
22	
23	
24 時	

会員の皆さんは夕食後、何をされていますか? 19時30分頃、夕食を終え自分の自由時間であり、のんびりと新聞、TV、ゲーム、読書などで何となく一日を終えようとされるのではないのでしょうか。この時間に相当するのが、まさに今の私どもの年齢です。

誰もが誰かの力になれる(昭和区社協)。“誰かの”とは?“力”とは?
この残り少ない時間に自主的・無報酬で、一体何ができるだろう?
向こう三軒両隣を見まわしてください。どうですか?
たまり場(サロン)、各種施設、或いは社協を覗いてみたら?

私ども会員の高齢者としての趣味、人生経験、技能等が社会のニーズとしてどれほど待ち焦がれていられるのか。より良き社会を作るべく、創造性を以て共に支え合える・学び合える社会にすべく、老力を提供してみませんか。

就寝前に勇気をもって。 NEVER TOO LATE

俳句

十七期（環境） 広路 石橋政雄

鳴り渡る羊が岡の鐘涼し

アカシアの花鏤ちりばめし並木道

牛群るる牧の先なる雲の峰

蝦夷梅雨の小樽運河に波の出で

丘に建つ鯨御殿や梅雨曇

二十四期（文化） 御器所 玉木孝男

梅雨最中有松の街さまよへり

鮎あゆの宿亭主の描きし鮎二匹

年魚食みぬ一年ぶりの友もをり

七夕や病の癒えし友に逢ふ

家苞いえづとや地産のトマトそれぞれに

短歌

十八期（文化） 白金 岩波美穂

花散らす雨は朝より音もなく

芽吹きの樹木の清々として

梅雨さなか紫陽花の色冴え冴えと

七変化いま雨を楽しむ

純白の梔子の花輝きて

芳香ただよう梅雨の晴れ間を

日々是好日なれと願いつつ

平凡なるを幸と思ひて

今日ひと日特筆すべき事もなく

夕べ静かに日記帳を閉ず

訃報:

古庄健治様 享年 72 歳 (22 期 陶芸学科 広路) 6 月 23 日逝去されました
謹んでご冥福をお祈り申し上げます

ナンブシ回答

問題 (1)

9	8	1	2	4	6	5	3	7
2	7	3	1	5	9	6	8	4
5	4	6	7	3	8	9	2	1
6	3	4	5	2	7	8	1	9
8	5	7	9	6	1	2	4	3
1	2	9	4	8	3	7	6	5
7	1	8	6	9	4	3	5	2
4	6	2	3	7	5	1	9	8
3	9	5	8	1	2	4	7	8

問題 (2)

9	8	4	3	6	1	5	2	7
1	3	7	5	8	2	6	9	4
2	5	6	4	7	9	1	3	8
8	1	5	9	4	6	2	7	3
4	9	3	7	2	5	8	6	1
7	6	2	1	3	8	4	5	9
6	4	9	8	5	3	7	1	2
5	7	1	2	9	4	3	8	6
3	2	8	6	1	7	9	4	5

編集後記

本号も多くの皆様のご協力を賜りましたことを厚くお礼申し上げます。

この夏、日本中が沸いたロンドンオリンピック、史上最高の数のメダルを獲得した日本選手の活躍に私達も熱狂しました。「熱い感動をありがとう」と言いたいです。

さて、名古屋市高年大学鯉城学園は今年で創立 27 年を迎えました。しかし、この歴史ある鯉城学園ですが、現在はご存じのとおり“学園存続”の危機にあります。

「昭和鯉城会」は誕生して 20 年が経ちました。この昭和鯉城会は私たちの活動状況を記した冊子「昭和こじょう会便り」を通して、会員相互のつながりを持ち強い「絆」を深めてきました。こうした微妙な時期ではありますが、今後とも、互いに地域に密着したボランティアなどの地道な活動を通して、新たな道を模索していく時ではないでしょうか。

“危機の後に好機あり”です。常に前向きにとらえることで朗報を待ちたいと思います。

今後とも、より親しみ易い、信頼される、魅力ある「昭和こじょう会便り」の充実に努めて参ります。

昭和鯉城会『昭和こじょう会便り』2012 年 9 月 69 号

発行責任者 黒岩 一夫

広報委員長 石川 清美

佐藤 幸男 高島 徹 國枝三枝子 後藤美恵子 辻 和子

斎藤 富子 松田 徳也 服部 邦宏 河島 敏子